

スタートアップ企業との共創を促進

～イノベーションプロモーターによる市内事業者の事業展開を支援します～

1 背景

スタートアップ推進事業については、令和5年9月に市、春日井商工会議所及び中部大学の3者で締結した「スタートアップの推進に関する連携協定（以下、「連携協定」と言う。）」に基づき、産業の振興やまちづくり、ひいては地域社会の発展をめざし、スタートアップ企業の創出や市内事業者との共創に向けて、様々な取組を実施しています。

スタートアップ企業との共創に向けては、これまで市内事業者に対して、先進的な取組事例等を紹介するセミナーを開催してきました。

2 概要

スタートアップ企業との共創は、市内事業者の事業課題の解決にも繋がるなど有益な取組であり、今後もより一層効果的な事業展開を図るため、令和7年度から事業者の課題を聞き取りスタートアップ企業とのマッチングを提案する「イノベーションプロモーター（以下、「プロモーター」という。）」を設置し、共創の成功事例の創出をめざすとともに、本取組の発信を通じて、市内事業者の改善・変革意識の醸成につなげます。

3 取組内容（別紙）

(1) プロモーターの人選と推薦

連携協定に基づき、豊かな経験と熱意、地域愛、情報ネットワークを有する人材の推薦を受け、市が公認します。

(2) プロモーターの活動

プロモーターが市内事業者に課題のヒアリング等を行い、課題に対応した新技術や新サービスとのマッチングを提案します。市は、活動に要する交通費や情報収集に係るセミナー受講費等を負担します。

(3) 取組発信による気運の醸成

従来の共創セミナーを活用し、本取組における活動内容や共創事例など、前向きに取り組む事業者を紹介することで、市内事業者の改善・変革意欲の醸成につなげます。

4 スケジュール

詳細は未定

5 予算額（予定）

800千円（主な内訳）従来の共創セミナー開催費等 500千円

プロモーターの交通費やセミナー受講費等 150千円